

森づくり最前線

吾妻森林管理署 草津森林事務所 地域統括森林官 柳澤 二三雄



冬の湯釜



芳ヶ平湿原

私の勤務する草津森林事務所は、群馬県北西部の長野県境に位置し、日本で一番高い国道最高地点があります。

また、日本百名山の草津白根山、現在は火山活動で1km圏内立ち入り禁止になっている白根山の湯釜、そしてなんとと言っても草津温泉は、全国温泉ランキング1位になっています。

中之条町に位置する芳ヶ平湿地群は、平成27年5月に草津白根山湯釜、芳ヶ平湿原、大平湿原、平兵衛池、チャツボミゴケ公園等がラムサール条約に登録され、ワタスゲをはじめとする様々な高山植物、特別天然記念物のニホンカモシカ、日本固有種であるモリアオガエル、群馬県天

然記念物のチャツボミゴケの群生地等、湿地の貴重な生態系を保全・再生するとともに、そこから得られる恵みを賢明な利用として活用し、交流・学習を通して広めることを目的とされました。

当事務所管内には、全国に先駆け、自然景観に優れ、野外スポーツに適した国有林を活用する森林空間総合利用整備事業（ヒューマン・グリーン・プラン）を実施し、民間等によって整備された草津スキー場や草津高原ゴルフ場の野外スポーツ施設等などの森林総合利用施設は、地域の観光産業等にも大きく寄与しています。

また、森林環境教育の一環として、地元中学生による高山植物の女王「コマクサ」の復元活動が、昭和55

年春から地域一体となって展開され、平成4年に見事本白根山の復元完了宣言がなされ、現在は中学生による保護活動が継続されています。

草津温泉の湯元となる万代鉱温泉湧出地は、昭和41年に鉱業用地として貸付し、採鉱のための坑道を掘削中に、地中から温度94度の温泉が毎分約6200リットル湧き出たのがきっかけで、草津町と温泉利用協定を締結して、温泉を販売しております。

草津森林事務所は、草津管内約6400鈔長野原管内約2300鈔の国有林を管理していますが、草津管内は、森林空間利用タイプのレクリエーションの森が多く、カラマツの林と広葉樹を主体とする自然維持林が大部分を占めています。



高山植物の女王「コマクサ」



万代鉱温泉湧出地

長野原管内での主な事業は、八ッ場ダム関連事業が多く、急ピッチに行われていることから、新規使用承認等に追われています。

地域統括森林官として2年目になりましたが、より一層地域と共に、開かれた国有林の実現に向けて取り組んで行きたいと思えます。

発行所 関東森林管理局
編集 総務課
TEL(027) 210-1158
FAX(027) 230-1393